

# おーびー通信

ビジネスの最先端情報をウォッチング

No.10

## 市場の未来予想図

情報誌『日経トレンドィ』が恒例の「2012 ヒット商品ベスト 30」を発表しました。1位の「東京スカイツリー」は予想通りですが、大注目株は2位の「LINE(ライン)」です。LINEはNHN Japanが提供するスマホ用の無料アプリで、ユーザー同士が無料通話やチャット、メールを楽しめます(画像左)。この手のアプリは「メッセージアプリ」と呼ばれ、少しでも通信費を安く抑えたい若年層や留学生を中心に利用者が急増しています。

かつてはSkype(スカイプ)がユーザー数を伸ばしましたが、今はこのLINEが爆発的な大ヒットを記録しています。リリースは昨年6月。もともとは東日本大震災をきっかけに、簡単に連絡が取り合える手段として開発したサービスだそうですが、「スタンプ」と呼ばれる多彩なイラストを使ってメッセージを手軽にやり取りできる利便性が受け、今年10月には全世界での登録ユーザー数が7000万人(うち国内ユーザー数は3200万人)を突破。国外では特にタイや台湾での人気が高く、タイではスマホ所有者の7割がLINEを使っているそうです。

わずか1年で「和製アプリ」としては史上最速の急成長を遂げたLINEは、アプリ自体は無料です。しかし、ある程度のユーザー数を確保したあと、今年4月から「スタンプショップ」という課金サービスで収益化へと大きく舵をとりました。画像のようなスタンプを十数個セットにして、1セット170円の有料販売を開始

## 今月のテーマ

### チリも積もれば3億円 急成長の「和製アプリ」

するとすぐに火がつき、4~6月の2ヶ月間で3億5000万円を売り上げ、業界関係者を驚かせました。その後も毎月5000万円増のペースで増えているようです。

有料スタンプに並ぶもうひとつの収益源は企業向け公式アカウント。開設には運営会社の了承が必要で、しかも初期費用は200万円、翌月以降の維持費は月額150万円から。企業の公式キャラクターを無料スタンプで配布する場合は基本1000万円かかります。それでもツイッターやフェイスブックより宣伝効果が高く、特に若年層を誘引するプロモーションツールとして利用価値が高いとあって、ローソンや東京ディズニーランドなど大手企業十数社が公式アカウントを取得しています。今後はさらに増えるでしょう。

日本が放つ久々のグローバル商品は、若年層をしっかりつかんでさらなる躍進を遂げていきそうです。



チャット(左)と稼ぎ頭のスタンプショップ(右)

# ビジネス **HIT** アイテム

持ち歩いてもジャマにならない

## 「スティック型ハサミ」(無印良品)

数多くのヒット商品を生み出している無印良品には、ステーションナリーでも優秀なアイデア商品が揃っています。この「スティック型ハサミ」は、携帯や収納に便利なコンパクトサイズが人気の秘密。ペンケースやポーチに入れて持ち歩いても邪魔にならず、卓上のペンスタンドにもお行儀よく収まります。クリップ付きで胸ポケットやバインダーにもセットでき、刃先はキャップでガードされているので安心です。

キャップをした状態で長さ約 12cm、刃渡り約 35mm、たたむと直系 16mm ほどで、細身のマジックをひと回り

小さくしたくらいのスリムサイズ。キャップを外すとバネの力で刃が開きっぱなしになるので、柄を握る力で刃を動かす仕組みになっています。



無印のスティック型ハサミ  
(税込500円)

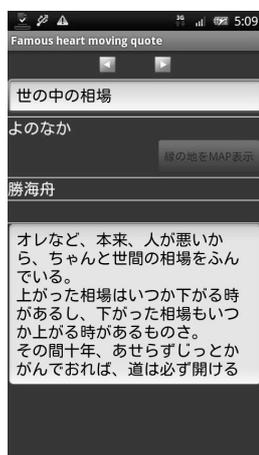
さすがに厚紙は無理ですが、コピー用紙のような紙なら問題のない切れ味。出先で、またはデスクで、ちょっとしたものを切りたいときには十分活躍してくれるでしょう。ホワイトカラーのシンプルなデザインも好評なようです。

## Android **今月のイチオシ!** アプリ iPhone

### 【幕末志士・戦国武将名言集】 (150円)



ニーチェや孔子などの言葉を集めた名言本がヒットしています。先人の教えは時代を経ても色あせず、学ぶところが多いもの。今回ご紹介するのは、そんな歴史上の偉人の名言を現在に伝えてくれるアプリです。中でも幕末の志士や戦国武将の言葉には重みがあり、特に男性の胸に響くものが多いでしょう。人名からの検索のほか、「確かこんな言葉があったはず」といった感覚的な検索もできます。自分の心の支えとして、または世間話のネタとして、先人の人生哲学を身近に活用できるツールです。



り、特に男性の胸に響くものが多いでしょう。人名からの検索のほか、「確かこんな言葉があったはず」といった感覚的な検索もできます。自分の心の支えとして、または世間話のネタとして、先人の人生哲学を身近に活用できるツールです。

### 【思い出ノート】 (250円)

昭和元年から平成 23 年まで、昭和と平成 86 年間の日本の歩み、文化、流行がすべて詰まった歴史辞典アプリです。使い方は色々ですが、メニューから自分の生まれた年を選択すると、0 歳から現在までの思い出ノートを作成できます。当時の出来事、流行語、ヒット商品、流行歌、テレビ CM、スポーツ界の出来事などあの頃を振り返ってみるのも楽しそうです。また、自分の身の回りで起こった出来事を文章や画像で追加して「自分史」を作ることができます。同窓会などの集まりで披露すると思い出話に花が咲きそうです。



上記のQRコードからダウンロードできます。また、Google Play や iTunes App Store からダウンロードが可能です。アプリは、アンドロイドのバージョン、iOSによってはご利用になれない場合がありますので事前にご確認ください。

# 帖々小売商

## タイトルが命！

書籍のヒット要因は、中身はもちろんのこと「タイトル」も非常に重要です。本作りのプロである編集者がやっている「人目を引くタイトルの小ワザ」には、商売のチラシやパンフレットの作成に役立つヒントが隠されています。

映画は時々、本編より予告編の方が上出来なときがあります。本の場合もわかり。タイトルに引かれて読んでみたら、一番面白かったのはタイトルだったということがあります。本来それではまずいのですが、タイトルで買わせるのは編集者の腕の見せ所。どんなに内容が素晴らしくても、タイトルが魅力的でなければ読んでももらえない確率が下がってしまいます。

商売で広告やチラシ、パンフレットを作るとき、企画書を書くとき、もしくは



ブログを書くときでも、一番知恵を絞るのは「キャッチコピー」や「タイトル」でしょう。タイトルには命運がかかっています。そこで、編集者がやっている「人目を引くタイトルの小ワザ」をご紹介します。

- ①タイトルの文字数は32文字以内、長くても50文字以内に収める
  - ②特に語呂やリズムに気をつける
  - ③読ませたいターゲットを絞り込む
  - ④漢字・ひらがな・カタカナのバランスをとる
- このあたりは基本です。

『人は自分が期待するほど、自分を見てはくれないが、がっかりするほど見てはくはない』

- ⑤知名度が高いタイトルをもじって印象付ける
- ⑥予想外の事実を全面に出してみる
- ⑦「10日間」「5キロ」など数字を入れて具体性を持たせる
- ⑧ツイッターなどを使って他の人に意見を求める
- ⑨読者の興味を一瞬で引くワードを入れる
- ⑩話し言葉、口語体を使う
- ⑪中身が分かりやすい見出しでお役立ち感を強調する
- ⑫「面白い」「すごい」を多用しない
- ⑬読者目線の感情を入れる
- ⑭「手っ取り早く簡単」であることを伝える

今年のベストセラーの中に、ひととき目目を引くタイトルの本が2冊あります。1冊は、幻冬舎のカリスマ社長・見城徹さんとサイバーエージェントの社長・藤田晋さんの共著で、『人



は自分が期待するほど、自分を見てはくれないが、がっかりするほど見てくはない。もう1冊は医師の南雲吉則さんが書いた『50歳を超えても30代に見える生き方「人生100年計画」の行程表』。この2冊は⑥⑦⑨⑩あたりを実に効果的に使った好例でしょう。タイトル買いをした人も少なくないのではと推測します。

商売をする上で言葉のセンスを磨いておいて損はありません。たまには書店に行き、売れている本のタイトルを研究してみるのも良い勉強になりそうです。

『50歳を超えても30代に見える生き方「人生100年計画」の行程表』

# 超一流に学ぶ人生訓

一念発起は誰でもする。

努力までならみんなする。

そこから一步抜き出するためには、  
努力の上に辛抱という棒を立てろ。

この棒に花が咲く。

(桂小金治／落語家)



むかしから「石の上にも三年」と言いますが、今どきは「嫌々と続けるより、さつさと見切りをつけることも大事」という風潮もあります。辛くても最低三年は堪え忍ぶのが大人の分別なのか、それとも、ストレスを溜めるくらいなら早く見切りをつけて次に行く方が賢い判断なのか、なかなか難しいところですね。しかしいざにせよ、樂をして「花」が咲くほど世の中は甘くありません。「辛抱しても我慢はするな」と言った人がいました。辞書的な意味はどちらも「堪え忍ぶ」ですが、「辛抱」と「我慢」は本質的に違うというのです。

我慢とは「我」の「慢心」であり、自分の気持ちを抑えて堪え忍ぶので、そこには不満や無理がある。片や辛抱とは「辛さ」を「抱える」ことであり、辛い状況に甘んじて堪え忍ぶのでそこには向上心がある。

つまり、現実を受け入れた上で前向きに努力し続けている状態が「辛抱」なのでしょう。確固たる目的があるからこそ努力の上「辛抱」という棒が立ちます。一年を振り返るこの時期に改めてその目的を考えてみたいものです。

どうぞよいお年をお迎えください。



# 対合歯の摩耗について

## 研磨編

### ～ 削合から鏡面研磨の手順 ～

先月号で、微細構造であるジルコニアは、鏡面研磨すれば歯科用セラミックスよりも対合歯を摩耗させないことをご紹介しました。そこで今回は、鏡面研磨の手順や材料を紹介したいと思います。

ジルコニアは硬いですが（ピッカース硬さ1160～1300）、硬さだけで比較すると実はアルミナ（1800～2200）より柔らかいんです。ダイヤモンド（10200）の砥粒を被覆した工具で容易に加工可能です。ジルコニアが破折に強いのは、他のセラミックスを比べて靱性が高く粘り強さが大きいからです。ちなみに、ダイヤモンドとルビーをこすり合わせると、ルビーの方に傷が付きませんが、叩き合うと、なんとダイヤモンドが割れてしまいます。これは、ダイヤモンドの方が硬いけど、靱性度はルビーの方が高いからです。

さて、前述のとおりジルコニアの切削には、ダイヤモンド砥粒を被覆した研削機材でおこないます。ダイヤモンド粒子が大きい方がジルコニアに対する研削が高くなりますが、その分、表面の粗さも大きくなります。ダイヤモンド粒子の粒径が小さくなるように研削器具を順次小刻みに変更していくのが、結果的に早く均質な面に仕上がっていき、次の研磨操作に速く移行できます。この時に必ず注意しなければいけないのが、ジルコニアに熱を加えないこと

です。ジルコニアは急激な発熱に弱く、研削器具を高速回転で当てるとマイクロクラックが発生して、破折の原因となってしまいます。切削時は回転数を落とし、できるだけ注水下でおこなうのが望ましいです。

ジルコニア表面の粗さがなくなったら鏡面研磨に入ります。ジルコニア用の研磨ペーストには、基本的にジルコニア粉末と顔料として酸化物が混合されています。口腔内で使用できるものとして、Super snap No.8というゴム製コーンで研磨する「ダイレクトダイヤモンドペースト」と、フェルトまたはブラシで研磨する「ダイヤモンドポリッシャーペースト」があります。口腔外用では、ロビンソンブラシを使用する「ジルコブライト」や「ジルコポル」などがあります。

これらの器具を使用することで、咬合調整など削合を行った場合でも、対合歯にやさしい鏡面研磨に仕上げることが可能となります。

ジルコニア用研削・研磨用器材

分類	名称(製造元)	バインダー組成および研磨器材
研削	シンターダイヤモンド(松風)	金属焼結
	ダイヤモンドポイントFG(松風)	金属メッキ(Ni, Cr)
	ビトリファイドダイヤモンド(松風)	ガラス
	セラムダイヤモンドM(モリタ)	合成ゴム
	セラムダイヤモンドF(モリタ)	
	セラムダイヤモンドSF(モリタ)	
研磨	ダイレクトダイヤモンドペースト(松風)	Super-snap No.8(塩化ビニル、ポリエステル)
	ダイヤモンドポリッシャーペースト(GC)	フェルト、ブラシ
	ジルコブライト(DVA、茂久田商会)	ロビンソンブラシ
	ジルコポル(ベントロン)	

・会社名：株式会社 スリービー・ラボラトリーズ

～Bring, Beauty & Brightness～

・提供できるもの：自費補綴物全般

(ジルコニア、プレスセラミック、メタルボンド、インプラント技工、ハイブリットレジン、金属冠、ファイバーコア、TEKなど)

・会社住所：東京都新宿区大久保1-2-17 新宿サンエービル

・連絡先：電話 03-3204-8891 / Fax 03-3204-8895

